

ほけんだより



羽村西小学校 保健室（令和7年11月）

運動会が終わりました。まだ厳しい暑さが続くころから練習や準備を始めていましたが、運動会当日は、ピークよりも暑さがやわらぎ、よい気候で本番を迎えることができました。子供たちがいきいきと競技に取り組む姿を見て、とても嬉しい気持ちになりました。大きなけがもなく、終えることができ ほんとしています。

次は、学芸発表会に向けて本格的に練習が始まっています。気温もぐっと下がり、乾燥している気候では、体調を崩したり感染症に感染しやすくなったりします。本番を不安なく迎えられるよう、体調が悪いときは無理せず気軽に相談してほしいと思います。

色覚検査(結果)について

10月のほけんだよりでお知らせした色覚検査ですが、現在、色覚検査を行っております。結果のお知らせについては、検査終了後、担任を通してお渡しします。

ご不明点等ありましたらお知らせください。

欠席連絡について

羽村西小学校では、11月より「まなびポケット」での出席連絡へと移行します。

マチコミの方でもお知らせがありましたが、こちらでも再掲します。

現在、欠席連絡は Google のフォームを活用した「欠席連絡フォーム」を通じて行っていますが、11月からは「まなびポケット」と「欠席連絡フォーム」を併用する期間となります。詳細は、9月に配布した「まなびポケットの運用開始について」をご覧ください。

12月からの欠席連絡は完全に「まなびポケット」に移行し、欠席等の受付を「まなびポケット」内で行うことになります。そのため、11月に入りましたらなるべく早く「まなびポケット」へ移行するようお願いいたします。その際、欠席連絡のコメント欄に「学年・クラス・児童名・欠席理由」を必ず書いていただくようお願いいたします。これをお願いすることで、間違いを防ぐことができ、学校側の確認もスムーズに進みます。少し手間をおかけしますが、ご協力いただけると助かります。



インフルエンザ

毎年、12月ごろ～翌年3月ごろにかけて流行するインフルエンザですが、2009年に初めて10月中から流行が認められてから、例年並みよりも早く流行する年があります。今年度西小でも、9月末～10月初旬に一部の学年でインフルエンザA型が流行し、学級閉鎖をしたクラスもありました。その後、感染は落ち着いていますが、周辺の地域や学校ではインフルエンザの流行が始まっています。インフルエンザも、風邪と同様に基本的な感染症予防が有効ですので、続けていきたいと思います。



病原体	インフルエンザウイルス A (H3N2) (A 香港型)、B 型
潜伏期間	平均2日で発症する人が多い。(およそ 1～4日)
感染経路	飛沫感染(せき・くしゃみの飛沫を吸い込むことで感染する) 接触感染(感染している人との接触や、病原体が付着したものを触った手で目・口・花・傷口を触ることで感染する) ※発熱1日前～発熱後3日がピーク。7日目ごろまで感染させる恐れがある。
症状	悪寒、頭痛、高熱(39～40℃)、咳、鼻汁、鼻づまり、倦怠感、腰痛、筋肉痛、咽頭痛。嘔吐、下痢、腹痛が見られることもある。 脳症を併発すると、命に関わったり後遺症が残ったりすることもある。
治療	抗インフルエンザウイルス薬を発症48時間以内に投与すると解熱までのするまでの期間を短くすることができる。
出席停止期間	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで。学校保健安全法より

～インフルエンザの出席停止期間～学校保健安全法より

「登校可」となっても、回復の様子などを考慮し、必要に応じて医師ともご相談の上、登校の可否を判断いただければと思います。

経過日数 発熱期間	0日 (発症した日)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
2日間	発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	解熱	登校可	
3日間	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱	解熱	登校可	
4日間	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱	登校可	
5日間	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱	登校可

発熱
 解熱
 登校可

※「発症した日」は発熱した日をさします。